

現地講座「平安宮跡の史跡と遺跡をめぐる」

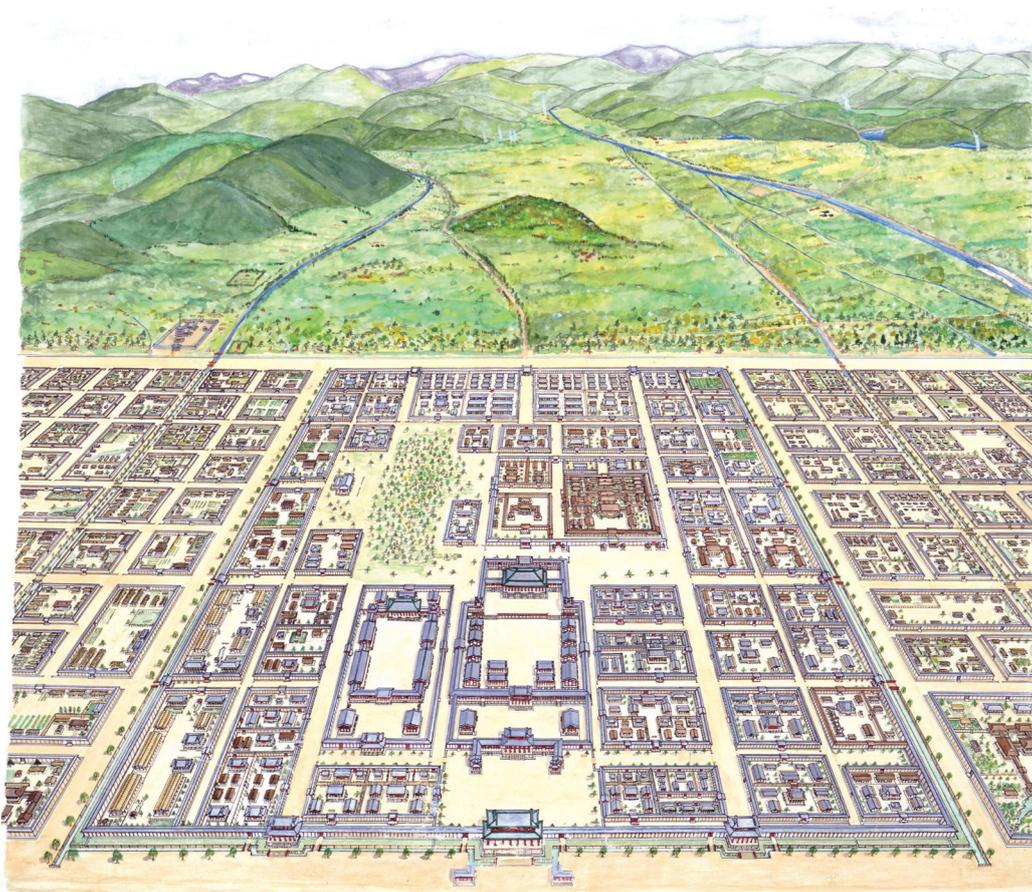
2021 年 10 月 9 日

コース

京都市考古資料館【受付】 → 一条大路跡 → 一条院跡 → 大蔵省・大宿直跡
→ 内裏跡（承香殿・清涼殿・藤壺・桐壺・温明殿・紫宸殿・承明門跡など）
→ 内裏内郭回廊跡 → 内野公園（大極殿復元回廊） → 大極殿跡
→ 朝堂院跡 → 豊楽殿跡 → 造酒司跡 → 京都アスニー平安京創生館【解散】

平安宮は、平安京北辺中央に位置しています。ここには重要儀式が行われた大極殿・朝堂院、節会や迎賓の宴会施設であった豊楽院、天皇の住まいである内裏、律令制を支える様々な役所など国家の中核施設が営まれました。平安京造営以後も整備・修理が続けられましたが、やがて衰亡し、現在は市街地の街並みの下に埋もれています。

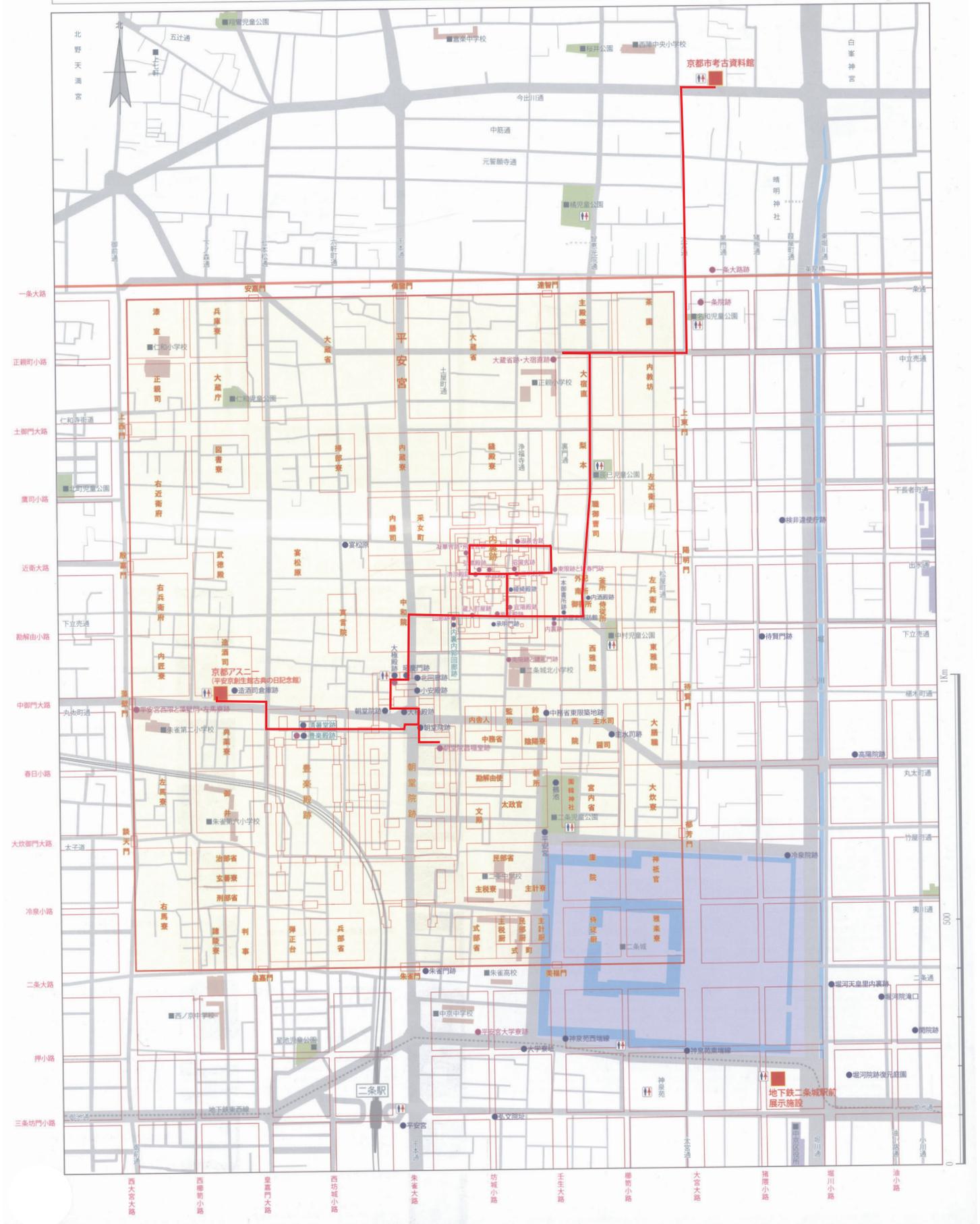
今回の現地講座では、京都市考古資料館を出発して、平安宮北限の一条大路から宮内へと入り、これまでの発掘調査で明らかになってきた内裏、大極殿、豊楽殿などの中心部分の遺跡を御案内したのち、平安京創生館で巨大な平安京復元模型や出土品から往時を偲びます。



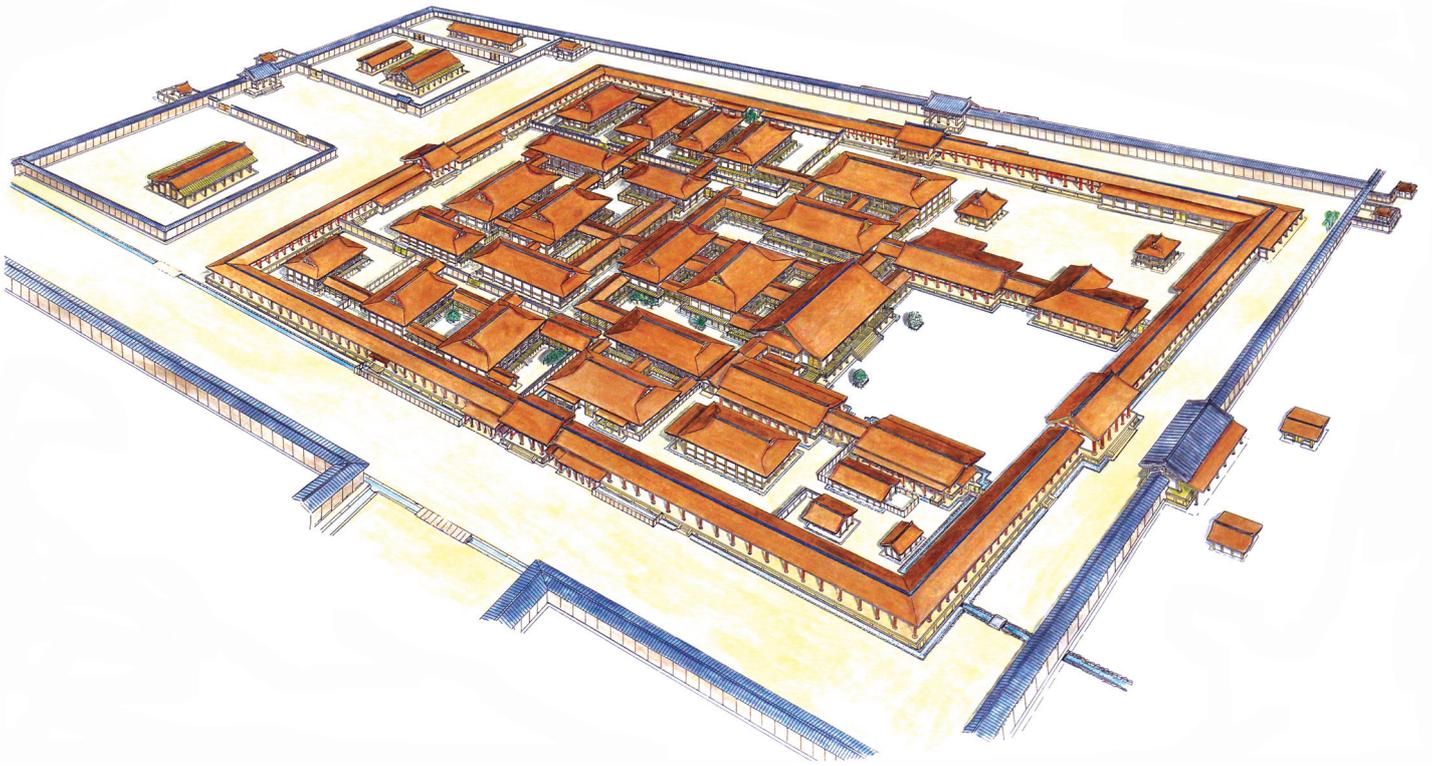
平安宮鳥瞰図（南から 梶川敏夫氏作成）

- 凡例
- 平安宮
 - 平安宮施設
 - 平安宮・京関連説明板等位置
 - 源氏物語関連説明板等位置
 - 平安宮関連展示施設
 - 史跡指定された平安宮内の施設
 - トイレ

編集/京都市考古資料館(財団法人京都市埋蔵文化財研究所)
 特定非営利活動法人NPO平安京
 発行/京都市考古資料館(財団法人京都市埋蔵文化財研究所)



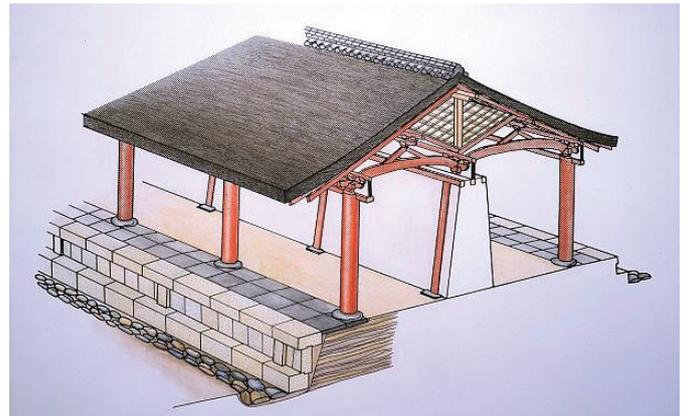
コース図



内裏復元図（南西から 梶川敏夫氏作成）



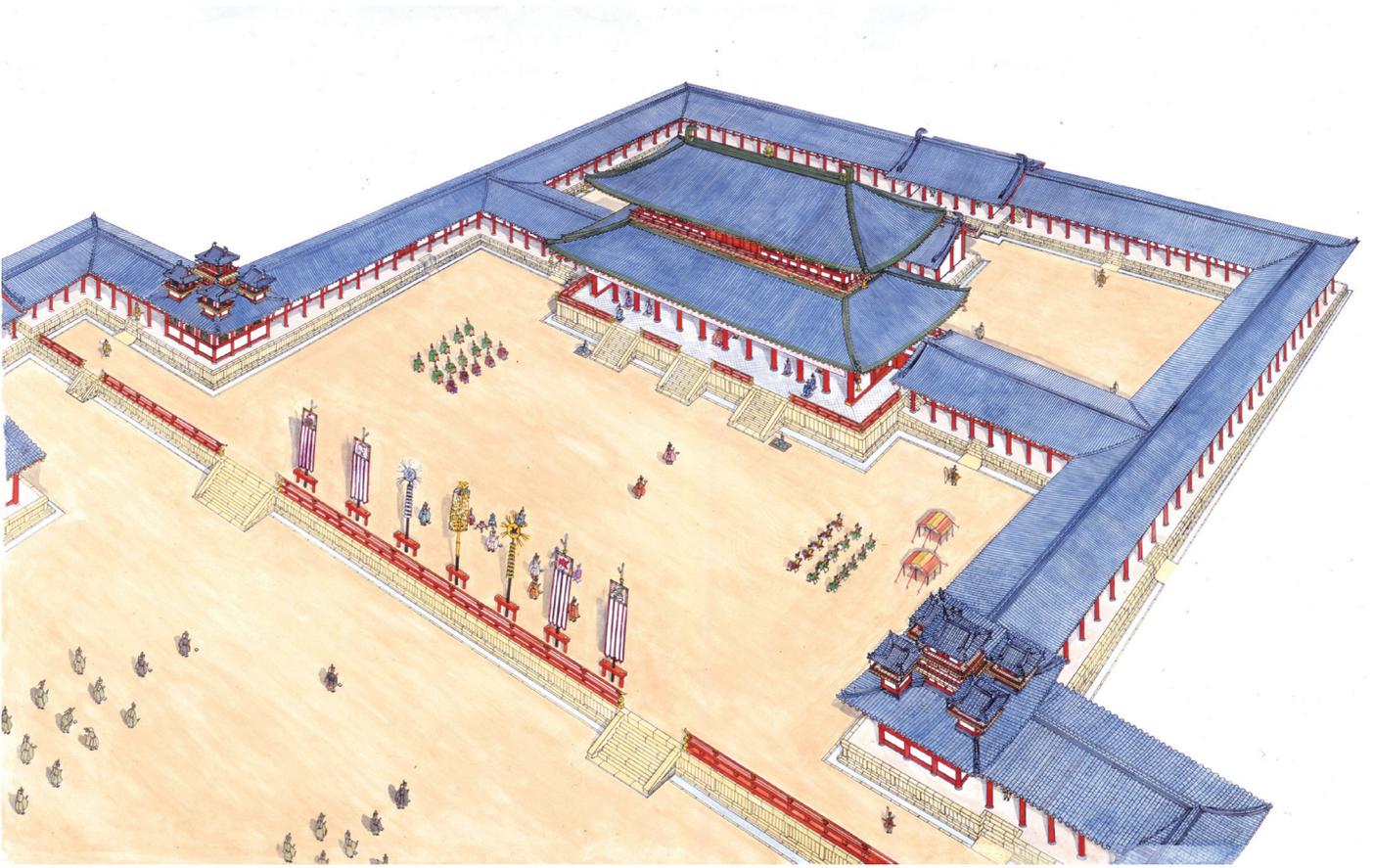
内裏内郭回廊跡の調査（北から）



内裏内郭回廊復元図



内裏承明門跡の調査（北から）



大極殿復元図（南東から 梶川敏夫氏作成）



朝堂院昌福堂跡の調査（西から）



大極殿院北面回廊跡の調査（北東から）



豊楽殿復元図（南南東から 梶川敏夫氏作成）



豊楽殿跡の調査（北西から）

